

令和3年度 地方創生推進交付金事業 効果検証シート

事業名	創業支援と一体となった公民連携によるリノベーションまちづくり推進事業
担当部局課名	商工観光部商工振興課

1. 事業概要等

事業を企画した目的及び事業の概要	<p>本事業は、新たなビジネスや雇用の創出を促し、まちの魅力を高めるため、本市の自然環境、文化、食、人、民間及び公的遊休不動産等といった今ある地域資源を活用した若者・女性創業者のチャレンジを後押しするとともに、新たな公共を担う民間主体のまちづくりを推進することにより、創業とまちづくりの好循環を生み出すことを目的としています。</p> <p>令和3年度の事業概要としては、本事業に共感し参画する（まちに関わる）新たな創業人材やまちづくり人材の発掘・育成を重点的に行うとともに、地域で新たにチャレンジする創業人材が孤立せず、より事業を始めやすく発展させやすい環境をつくることにより、創業者が次々と生まれ育つ生態系（創業とまちづくりの好循環）の構築を目指し、「キックオフシンポジウム」「きりしま女子起業ラボ」「リノベーションスクール」「エリアマネージャー育成コース」「全体報告会」を開催しました。さらに、創業支援と一体となった民間主導・公民連携のまちづくり推進体制を構築し、地域資源である遊休不動産の活用を促し、新たなビジネスに取り組みやすい環境を整備します。</p>		
交付額	4,900,000 円	交付対象事業費	9,800,000 円
事業始期年月	令和3年4月1日	事業終期年月	令和4年3月31日
霧島市ふるさと創生総合戦略との関係性	基本目標	Ⅱ 住み続けたいまち	
	関連施策	Ⅱ -④ 既存ストック活用による「小さな拠点」等の形成	

2. 本事業における重要業績評価指標（KPI）

設定した目標値の根拠	<p>【KPI①】本事業を通じて増加した創業者数 ・遊休不動産の利活用や民間の経済活動の持続的な拡大を図るために、創業機運を高め、多様な産業の創出を促進する事業であり、本事業によって創業した人数を把握することにより、本事業の直接的な効果を計測できる。</p> <p>【KPI②】本事業を通じた創業者による新規雇用者数 ・本事業によって創業したことに伴う新規の雇用者数を把握することにより、若者の人口流出や働く場所の不足といった長期的な課題解決に資する波及効果を検証することができる。</p> <p>【KPI③】まちづくり会社等の設立件数 ・まちづくり会社等の設立は、公民連携の推進体制の構築と推進主体の自立化に必要不可欠であり、設立件数は、本事業の持続力と波及力を一定数測ることができる。</p> <p>【KPI④】まちづくり会社等によるプロジェクトの実施件数 ・まちづくり会社等によるプロジェクトの実施は、まちなかの賑わい創出やエリア価値の向上を図る上で必要不可欠であり、プロジェクト実施件数は、民間の活動量を一定数測ることができる。</p>					
	指標	達成状況	R 1 実績値	R 2 実績値	R 3 実績値	目標値
KPI①	本事業を通じて増加した創業者数	達成	—	4人	12人	4人
KPI②	本事業を通じた創業者による新規雇用者数	未達成	—	4人	1人	3人
KPI③	まちづくり会社等の設立件数	未達成	—	3件	0件	1件
KPI④	まちづくり会社等によるプロジェクトの実施件数	未達成	—	1件	1件	2件

3. 本事業の地方創生への効果

事業効果
地方創生に相当程度効果があった

【凡例：選択肢】

①	地方創生に非常に効果的であった	例：全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
②	地方創生に相当程度効果があった	例：一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
③	地方創生に効果があった	例：KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
④	地方創生に対して効果がなかった	例：KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合

4. 実績値を踏まえた今後の事業展開の方針

今後の事業展開の方針	対象事業が総合戦略の推進に及ぼした影響及び今後の事業展開方針の理由
事業の継続	<p>創業者数の実績は12名であり、KPI①は達成したものの、コロナ禍の影響もあり、個人事業による事業開始が多かったため、KPI②の新規雇用者数は未達成になったものとする。令和3年度に家守会社の設立に向けた講座「エリアマネージャー育成コース」を実施しており、本講座を受けた民間による会社設立に向けた動きやプロジェクトは来年度以降現れる見込みであることから、KPI③及び④は未達成になったと考える。</p> <p>KPI①の実績を踏まえて、創業支援プログラムは引き続き行っていく。また、本事業の市民への普及啓発を継続するとともに、自分も挑戦したい（＝創業したい）と思う創業人材の発掘事業を強化して行う。併せて、創業人材が孤立しないよう、創業者のノウハウ等の共有やコミュニティの醸成など、シンポジウムや報告会等を通して、一緒にまちづくり活動に取り組む市民同士のネットワークを強化する。KPI②③④の実績を踏まえて、民間主導によるまちづくりが持続可能なものとなるよう、まちづくり会社の育成プログラムを行うとともに、商工団体や金融機関等との支援策を検討することにより、伴走的な支援体制を構築する。</p>

【凡例：選択肢】

①	事業の継続（計画通りに事業を継続する）
②	事業の発展（事業が効果的であったことから取組の追加等更に発展させる）
③	事業の改善（事業の効果が不十分であったことから見直し（改善）を行う（または、行った））
④	事業の中止（継続的な事業実施を予定していたが中止する（または、した））
⑤	事業の終了（当初予定通り事業を終了する（または、した））

■リノベーションまちづくりの取組みを通じた創業者【令和3年度】

No.	時期	場所	創業者	種類	屋号	雇用者数	事業内容	参加
1	令和3年4月開業 (令和2年11月設立)	横川町中ノ	一般社団法人横川kito 代表理事 白水 梨恵	施設の活用	横川kito		かつて鹿児島島の物流拠点だった霧島市横川町をもっと多くの人に訪れてほしくて、まちの拠点となるカフェ・食料品店・宿の開業を目指している。	令和2年度 戦略会議2020委員 令和3年度 きりしま女子起業ラボ講師
2	令和3年12月開業	横川町中ノ	寶園 純一	施設の活用	kosiraeru		祖父の家を自らリノベーションし、地元の木材を使って、キッチン雑貨やインテリアの装飾品など一点ものの作品を作り、ショップと工房を併設するアトリエをオープン。	令和3年度 リノベーションスクール参加
3	令和3年7月開業	国分中央	永川 祥平	施設の活用	ash head beer Lab		鹿児島にある美味しく個性あるクラフトビールを伝える発信場所として、誰もが気軽に立ち寄って楽しめるバーをオープン。	令和2年度 第2回戦略会議
4	令和3年12月開業	キッチンカー	高橋 美香	プロダクト等	カゴシマクラフトティー		[かごしま旅するキッチンカー]鹿児島県内の多種多様なお茶味わえるティースタンド&セレクトショップをオープン。	令和3年度 きりしま女子起業ラボ参加
5	令和3年10月開業	自宅	瀬口 扶美	プロダクト等	tsumugibito		手編みのハンドメイド商品づくり。ハンドメイドアプリにて出店していたが、「横川kito」や「おひさまのおと」にて販売開始。今後も委託先を増やしていく。	令和3年度 きりしま女子起業ラボ参加
6	令和3年12月開業	自宅	渡邊 友見	プロダクト等	koko chiffon		霧島産の食材を使用して、季節の野菜や果物が入ったシフォンケーキのお店を目指しており、現在は友人とマルシェにて販売し、委託先を検討中。	令和3年度 きりしま女子起業ラボ参加
7	令和4年3月開業	自宅/レンタルキッチン	中村 琴美	プロダクト等	とっておき屋 cotocoto		とっておきの食材と調味料を使った、冷蔵庫にとっておける手作りの冷凍おかずと離乳食を販売。製造場所はレンタルキッチン、販売経路はオンラインショップと、日程を決めて店頭販売予定。	令和3年度 きりしま女子起業ラボ参加
8	令和4年3月開業	自宅	下井倉 諄施	web関連	下井倉 諄施		鹿児島高等専門学校を卒業したタイミングで開業届を提出。個人のWebライター及びカメラマン、Youtuber、企業のSNS運用等で活躍。	令和3年度 Local Action Program 参加
9	令和3年10月開業	国分中央	株式会社PBOOKMARK 松本一孝	施設の活用	1tree coffee 3rd co-working space	1名	国分中央地区にある空き店舗を従業員や仲間らと一緒に、霧島市内2店舗目となるカフェとコワーキングスペースをオープン。まちなかの居場所づくりを行っている。	令和2年度 戦略会議2020委員
10	令和4年3月開業	霧島町永水	増田 泰博	施設の活用	マルマメン工房		霧島町永水の自然の中で、農薬や化学肥料を使わない自然栽培で、大豆や小麦をつくっており、加工所と販売所をオープン。	令和2年度 戦略会議2020委員

11	令和3年9月開業	牧園町	和田 新	施設の活用	移住体験住宅ねっこ		築45年の空き家を改修して、移住を検討している方、長期滞在する方、農業に興味がある方が利用できる移住体験住宅をオープン。	令和2年度 リノベーション戦略会議参加
12	令和3年1月開業	自宅／レンタルキッチン	内田 優子	プロダクト等	ヨンカ		自分が好きなハード系パン(粉の旨味を味わう、ずっしり、男前なパン)の魅力を広めつつ、パンを通してカルチャーを生み出していく。現在は実店舗を検討しつつ、友人とマルシェにて販売中。	令和3年度 リノベーションスクール参加

■リノベーションまちづくりの取組みを通じたまちづくり(家守)会社等【令和3年度】

No.	時期	場所(エリア)	まちづくり会社等	主なメンバー	主なプロジェクト
1	令和3年4月開業 (令和2年11月設立)	横川	一般社団法人横川kito	白水 梨恵 (代表理事)	横川町にある古民家をリノベーションし、カフェをオープン。横川町を中心に霧島エリアの地域活性化を目的とした人材育成等も行う。